

匠の街春日部かわら版

発行 榊コーワ
編集 共栄大学発行ベンチャー
街かひじやごっこ
編集長 藤本有美

「春日部匠の輪」-59- 吉田会計事務所 公認会計士・税理士 吉田 剛 様



春日部生まれ春日部育ちの吉田会計事務所 公認会計士・税理士である吉田剛さんにお話を伺いました。吉田さんが公認会計士を目指したきっかけは大学時代に簿記と出合い、もともと数字好きだったことも高じて簿記という学問に強い興味を持ったことが始まりのことです。

「公認会計士・税理士になるための試験は非常に難しいですが、全世界共通の数字というツールを使って世界で活躍することも可能な素晴らしい職業なので、公認会計士・税理士を目指している方と将来一緒に仕事する機会があれば嬉しいです。」とお話していただきました。

吉田さんは春日部の市議会議員としても活躍されています。市議会は、市民の皆さんから直接選挙で選ばれた議員によって構成され、市民の代表として市政に市民の要望を反映していくために議論をする場です。吉田さんは31歳という若さで初当選され、現在34歳です。「今の春日部、明日の春日部、未来の春日部。財政・子育て・雇用・福祉・安全。おひつろおひつろと向かい合い、聞き、伝え、動く。」それが吉田剛さんの政治理念です。

吉田さんの会計を通しての今後の目標は、地元春日部の子どもたちに会計やお金についての知識が早いうちから身に付くようなきつかけ作りをしていきたいとのこと。春日部で生まれ育った子どもたちが世界で活躍する経営者や起業家へと成長し、その出身地として春日部が有名になることが夢です。」と目を輝かせながら、語ってくださいました。



会計の専門家として、市議会議員として、いろいろな角度から春日部をより良くしていくこと日々考えていらっしゃる吉田さんの今後の活躍にぜひ、注目してください。

【吉田会計事務所】
住所 春日部市中央1-59-8
【フジテレビ205】
TEL 048-733-2001

記事内のQRコードをスマホで読み込んでいただくとインタビュー動画をご覧いただけます。
(有美)

「歴史を歩く」第五十四話 明治期の洋装教育に貢献した 永井繁子

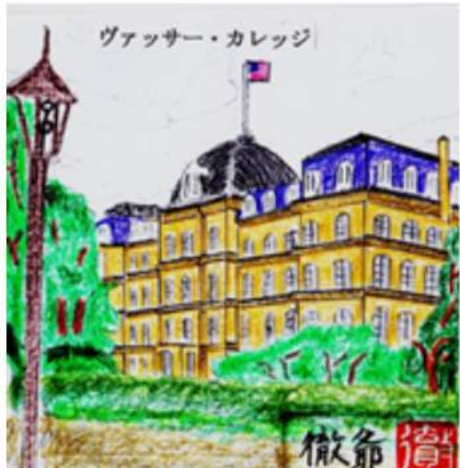
「この女性活躍の時代に男性ばかり採り上げるとは…」との友人の有り難い？アドバイスがあり、今回の主役は永井(瓜生)繁子になった。明治四年(一八七二)、欧米に派遣された岩倉使節団には数え年八歳、十五才の女子留学生



5人の女子留学生 (山川出版「詳説日本史図録」)

生五人が同行していた。その中に津田塾大学を創設した津田梅子や大山巖夫人となり鹿鳴館の華と謳われた山川捨松がいたことはよく知られている。他の三人のうち、年長の二人は米国で病を得て一年足らずで帰国したが、残る一人が永井繁子で、津田、山川、永井の三人は米国滞在十一年に及び留学を送り、所期の目的を達成して帰国した。永井繁子(一八六二〜一九二八)は江戸本郷で下級の幕臣益田家に生まれ、七歳のとき幕府医師永井家の養女となった。実兄は後に三井物産の初代社長に就任した実業家益田孝で、兄の孝が米国公使館にたつた関係で政府の第一回海外女子留学生に応募の機会を得た。岩倉使節団に従い米国の首都ワシントンに渡った繁子は、コネチカット州

ニューヘブンのアボット家に寄宿して同家の経営するアボット・スクールで学び、米国の小中高校の課程を7年間で修了した。音楽に才能を発揮した繁子は、明治十一年、米国初の名門女子大学である「ニューヨーク州のヴァッサー・カレッジ音楽科」に入学した。カレッジで西洋音楽理論やピアノ・レッスン等を学び、明治十四年(一八八一)に優秀な成績でカレッジを卒業、日本に帰国した。翌年、ピアノ教師として文部省音楽取調掛に採用され、同年海軍士官瓜生外吉(後の海軍大将、男爵)と結婚した。二人の出会いには米国で、繁子の留学中瓜生もアナポリス海軍兵学校に在籍していたのである。二人は近代日本における初めての恋愛結婚だといわれている。繁子は明治十九年に東京高等女学校教諭を兼任し、文部省音楽取調掛が東京音楽学校(現東京芸術大学)に、東京高等女学校が女子高等師範学校(現お茶の水女子大学)に改組されると、両校の教授を併任するようになり、多くの弟子を育成して音楽教育に重きをなした。この間、七人の子女を養育するなど見事に家庭と職業を両立させたが、



明治二十六年に東京音楽学校を退職、明治三十五年(一九〇二)には一〇年間の教師生活に別れを告げて女子高等師範学校を退職して

家庭人となった。晩年の繁子は雲行きが悪化した日米関係を憂えて、夫・瓜生外吉とともに渡米するなど両国の関係改善に尽力し、昭和三年(一九二八)、六七才で永眠した。繁子の生涯は生田澄江著「瓜生繁子もつ一人の女子留学生」(文藝春秋)に詳しい。



【筆者紹介】
内藤徹雄・共栄大学名誉教授(元副学長)、全国歴史研究会会長、専門は国際経済、国際金融。中学時代より「趣味は歴史」を貫き、現在も歴史探訪を続ける。

匠の街春日部かわら版リニューアルのお知らせ！！

4/20(木)発行の4月号から新しくなります！
(発行日も毎月5日から毎月20日に変更となります。)

【主な変更内容】

- ・タイトルは「読者の広場」
- ・表面→朝日新聞のミニコミ通信等を掲載予定です。
- ・裏面→「春日部匠の輪」と「春日部食道楽」を交互に掲載予定です。

新しく生まれ変わる
ミニコミをお楽しみに！



春日部食堂・番外編 鉄板焼Dining M's Rou (エムズロウ) 様

JR浦和駅西口から徒歩10分。都会の喧騒を離れた閑静な場所に「鉄板焼Dining M's Rou」があります。お店の真裏にコインパーキングがあるので、お車のお客様も安心です。

都内有名店で12年経験を積んだオーナーシェフの安田さんが2011年9月にオープンし、今年で6年目を迎えます。都内の高級店に引けを取らない上質なお肉をリーズナブルな価格で堪能できます。

エムズロウでは、厳選した安心・安全で良質な黒毛和牛のみを使用しています。A5ランクの黒毛和牛を中心に、ヒレやサーロインなどの素材本来の旨味を最大限に引き出した状態で味わうことができます。

カウンター席では、特注の鉄板で調理される迫力や臨場感も一緒に楽しむことができます。

ワインにもこだわりがあり、ワイン通御用達店として



鉄板焼Dining M's Rou (エムズロウ)
 さいたま市浦和区仲町2-10-15 【営業時間】 ランチ11:30~14:00 (L.O. 13:30)
 LAPUTA-V 1F 【営業時間】 デイナー17:30~22:00 (L.O. 21:00)
 TEL:048-825-0818 【定休日】 火曜+水曜のランチタイム
<http://www.ms-rou.com/> (不定休あり プログにてご案内しています)
<http://ameblo.jp/ms-rou/>

有名なフランスワイン専門店「ロ・ヴィネ」さんから選抜されたワインを仕入れています。お店には、お料理に合うワインを約60種類ほど取り揃えています。じっくりコースを通してお楽しみいただけるボトルワインや、お皿ごとマリナーージュを楽しめるヘアリングもお楽しみいただけます。

「シヨッピング等でお出掛けの際のランチやお祝いごとや大切な方との記念日に特別なディナーとして、シチュエーションに合わせてご利用いただけますと幸いです。」来店お待ちしております。と素敵な笑顔でお話してくださいました。売切れ次第終了のメニューもございますので、2、3日前に予約をしていただくのが、おすすめです。

(有かいやっこ 有美)

さいたまの野菜 農家・シェフ・種苗会社などが協力して「シェフが本場に欲しい野菜」を栽培している「さいたまコーポ」パ野菜研究会」さんや全国各地から厳選された旬の食材を取り揃えていらっしゃいます。

「シヨッピング等でお出掛けの際のランチやお祝いごとや大切な方との記念日に特別なディナーとして、シチュエーションに合わせてご利用いただけますと幸いです。」来店お待ちしております。と素敵な笑顔でお話してくださいました。売切れ次第終了のメニューもございますので、2、3日前に予約をしていただくのが、おすすめです。

(有かいやっこ 有美)



第21回キッズICTスクールレポート

共栄大学で毎月第3土曜日開催のキッズICTスクール。第21回は2月18日(土)に開催されました。午前中は、最近のICT事情についてお話ししたり、アメリカで開発されたガイド付レッスンを通じてプログラミングの基本カリキュラムを合わせたセット「コードスタジオ」でプログラミング体験をしました。クリアした



ICT活用最前線⑧
「大学で学ぶプログラミングスクールスタート」

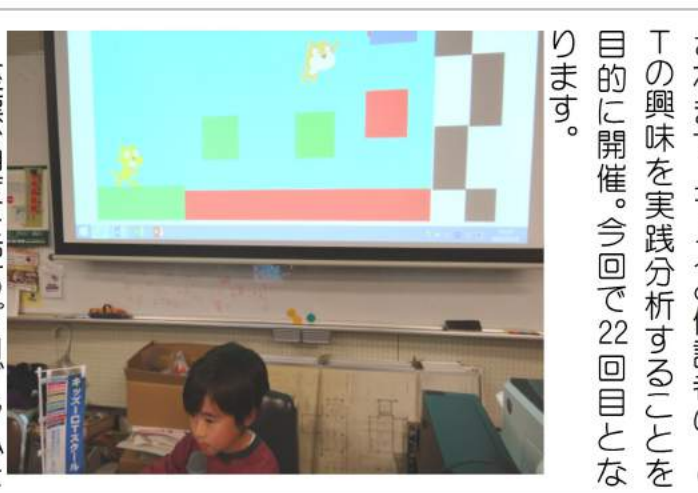
4月から共栄大学発ベンチャー有限会社かいやっこ(代表共栄大学国際経営学部海老原教授)が「大学で学ぶプログラミングスクール」をスタートする。2015年8月から月1回開催している「キッズICTスクール」の1分野を専門的に行う。対象は2020年度からプログラミング教育が必修となる小学生や中学生。レベルに合わせて曜日を設定、週1回で月4回。午後5時から90分のスクールを予定。

- ①M1Tのスクラッチプログラミング
- ②文部科学省のプログラミング
- ③コードスタジオプログラミング
- ④イチゴジャムでBASIC言語
- ⑤ラズベリーパイでプログラミング

プログラムの使用で、センサーやモーターのコントロール、ゲーム

座標、角度を使うプログラムを駆使しゲームを作りプレゼンする小学2年生や、ローマ字入力を行う幼稚園生、半田付けでボードコンピュータを組み立てサーボモーターでロボットを作る小学5年生、1日4時間のスクールに集中できるキッズばかりでした。プログラミングの可能性と楽しさを指導するスクールは、毎月第3土曜日、保護者同伴でお出かけください。

【お申込み・お問い合わせメール】
ict@kaisyagokko.com
 (共栄大学教授 海老原武)



やアプリ開発を目指す。授業料は、月額八千円を予定。送迎をお願いいたします。保護者の見学参加も歓迎。

【プログラミングスクール説明会】
 3月18日(土)午後4時~5時
 共栄大学
 【お問い合わせメール】
ict@kaisyagokko.com

「キッズICTスクール」
プログラミング無料体験参加者募集

今月も、3月18日(土)にキッズICTスクール無料体験が開催されます。キッズと保護者のICTの興味を実践分析することを目的に開催。今回で22回目となります。